

第5回長尾地区学校再編計画地域協議会 会議録

日 時：平成20年2月15日（金）午後7時00分から午後8時50分

場 所：長尾支所 2階会議室

参加者：委員21名（欠席7名）

事務局：教育総務課長、学校教育課長、担当職員4名

傍聴人：なし

1 会議の公開・非公開について

公開とする

2. 議 題

(1) 報告

①第4回長尾地区学校再編計画地域協議会結果の報告

(2) 議事

①第2回さぬき市学校再編計画地域連絡協議会の会議結果について

②中学校の適正配置について

③小学校の適正配置について

④幼稚園の適正配置について

(質疑内容)

②中学校の適正配置について

(委員) 前回の地域連絡協議会で、長尾地区の代表として4校案の意見を述べた。大勢は3校案であったが。21日の連絡協議会では、3校案で建設位置等の具体的な協議をしようと思うので、地域協議会としての意見を集約したい。

(委員) ①長尾中・天王中・大川一中、②志度中、③志度東中・津田中の3校案で校区の見直しがいいと思う。現状の3校案では生徒数の差ができるので、校区の見直しをすれば1校あたり400～500人になるのではないか。

(事務局) 長尾中・天王中・大川一中で再編して建てる場合の位置は。

(委員) 天王中あたりでいいと思う。

(委員) 長尾で考えると長尾は1校がいいが、建設費を考えると3校案も考えざるを得ない。

(委員) 4校案の場合、長尾中は建て替えか。

(事務局) そうです。

(委員) 今の場所は狭いのではないか。

(事務局) 小学校と中学校を一体的にして、効率よく校舎を建てて広く使いたい。

(委員) 教育は財政的なものだけでは決められない。また、適正な学校が大きな学校ということではない。また、通学時間が長くなったら、部活動に支障をきたすので4校案でいいと思う。

(委員) 長尾中学校は1校のままで、中学校と小学校を合わせた面積で長尾中学校の校地を確保がほしい。

(委員) 長尾地区として考えた場合、4校案で構わない。ただし、3校案になった場合、校区を見直す必要がある。

③小学校の適正配置について

(事務局) 協議会としての方向性を取りまとめていきたいと考えている。造田小学校は、児童がそんなに減少しないので存続を希望する意見である。前山、多和地区については、自治会の皆さんからは少しでも長く存続させてほしいとの意見である。そのあたりについて意見を頂きたい。

(委員) すべての小学校を存続してほしい。

(委員) 住民と保護者に賛否を取った方がよいか。

(事務局) 多和、前山は、住民説明会の開催を考えている。

(委員) 学校がなくなれば地域の衰退が心配される。地域の活性化を考慮して跡地利用を考えてほしい。

④幼稚園の適正配置について

(事務局) 現計画案では、長尾幼稚園と造田幼稚園を統合して、長尾小・中学校の位置に再編していく計画である。これは、幼稚園、小学校、中学校の連携を目指して考えられたものである。造田地域としては、造田幼稚園は存続させてほしい意見ではあるが。

(委員) 働いている親が、安心して働ける環境づくりを考え、再編をお願いしたい。

(委員) 造田地区は、造田幼稚園の存続を要望する。

3 次回の日程について

日時：平成20年3月14日(金) 午後7時00分

場所：長尾支所 3階会議室